

--	--	--	--

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取り組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
					H25年度	H26年度	実施回数	参加人数	実施回数	参加人数			
											ねらい		
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	【乳幼児クラブ】 ・ベビーズクラブ ・わんわんクラブ ・ちびっこクラブ ・キンダークラブ	半期 各8回	目標回数：90回程度 乳幼児の親子が様々な活動に参加できる場を提供し、育児についての情報交換や仲間づくりを進めることにより子育てを支援する。年齢ごとの集団での親子遊び、集団遊びを通じて、楽しむ中で情報を得たり、仲間づくりをしたりすることによって子育てを支援する。	12	12	64	乳幼児	817	64	乳幼児	892	・就園前の乳幼児親子を対象とし、発達に合わせた遊びを通して子育て支援を行った。ファミリーデープレゼント作りなどの手先を使った遊び、おさんぽ・泥んこ遊びのように身体を動かす遊び、保健センター・母子保健推進員等の関係機関との繋がりを意識した内容をバランスよく取り入れた。 ・消防車に乗ろう！の回では、多治見南消防署を訪れ、消防士さんのお話・新型消防車の見学と写真撮影・救急車試乗・放水見学をさせて頂いた。滅多にできない体験に、親子そろってはりきる姿や、「気になっていたことが聞けて良かった」と大変好評だった。救急救命講座と併せて、27年度も開催したい。 ・トランボリンの回では、通常の円形トランボリンのほかにはエアートランボリンを行い、25年度課題であった順番待ち中の楽しみを加える事ができた。参加者からは、「とても運動になり、しっかりお昼寝ができた」と喜んで頂けた。 ・保育園におでかけ！の回では、最寄りの若草保育園にお邪魔し、施設紹介・一時預かりの利用方法について説明を受けた。少し用事がある時や妊娠時等の際にも保育してもらえることに「初めて知った」「機会があれば利用したい」と興味深そうに聞いていた。また、実際に室内遊びもさせて頂き、木と日差しの心地よいのぬくもりの中で楽しく時を過ごすことができた。 ・乳児期から、いわゆる“ママ友”を求めるお母さんが増えている。初回には話のきっかけ作りや見守りを大切に、また、幼児クラブにおいては、クラブ持ち上がりの方が多い中、途中参加の方が孤立しないよう職員がサポートした。後期にはお互いの子を見合ったり、クラブ外でも友達と一緒に来館するようになってきた。
		小学生	0					小学生	2				
		中高生	0					中高生	0				
		大人	713					大人	719				
		17	乳幼児					175	乳幼児		170		
			小学生				0	小学生	2				
			中高生				0	中高生	0				
			大人				148	大人	157				
		20	乳幼児				226	乳幼児	144				
			小学生				6	小学生	5				
			中高生				3	中高生	0				
			大人				195	大人	134				
		【英語】 ・英語はおもちゃ	年3期 各5回									・英語を“ひとつのおもちゃ”として捉え、身に着けることよりも楽しむことを主に行った。内容としては、簡単な工作、歌や手遊び、スキップ遊び等。講師には子育て中の方に来て頂き、講座の後には参加者と同じ立場で相談にのってくださることも好評だった。27年度も継続して講座を開催する。	
		【企画行事】 ・おはなしらんど ・幼稚園で遊ぼう ・園児工作	月1回程度									・園児が参加できるイベントを企画してほしい利用者という声から、園児対象の工作「レザークラフト」を実施。時間や曜日等を考慮し、親子で楽しんで頂くことが出来た。 ・毎月のおはなしらんどでは、その日の参加者に合わせて選んだ絵本・紙芝居・パネルシアターを行った。夏休み期間中には小学生がボランティアで読み聞かせをしてくれたので、乳幼児と小学生の交流にも繋がった。	

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・ 評価、課題分析、自己評価	
					ねらい	H25 年度	H26 年度	実施回数	参加人数		実施回数	参加人数		
		【母親クラブ】 ・定例会	月1回				12	乳幼児	1	12	乳幼児	0	・母親ほえみクラブとの共催で行った事業として、わくわく キャンプ・みんなでハロウィン！・児童センターまつり等がある。 毎年良好な関わりを保っているので、27年度も協力しながら一 緒に盛り上げていきたい。	
		小学生	0					小学生	9					
		中高生	0					中高生	0					
		大人	80					大人	78					
		【体力増進】 ・トランポリン	月2回程度				21	乳幼児	140	22	乳幼児	208	・月に2回(8月を除く)、全身を使った遊びとして提供している。 また、楽しさと共に、順番に並ぶこと・1回に跳ぶ回数を決める ことでルールを守れるようにしたり、上り下りの向きを決めるこ とで安全に配慮した。	
								小学生	74		小学生	0		
								中高生	0		中高生	0		
								大人	92		大人	146		
		小計					134	乳幼児	1359	135	乳幼児	1414		
								小学生	80		小学生	18		
								中高生	3		中高生	0		
								大人	1228		大人	1234		

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
					H25 年度	H26 年度	実施回数	参加人数		実施回数	参加人数			
								ねらい						
児童を対象とした事業	1	【小学生クラブ】 ・一輪車クラブ ・ファンシークラブ ・科学工作クラブ ・どれみクラブ ・もぐもぐクラブ ・JMスタッフ	月2回 ・ 半期2回	目標回数：100回程度 小学生のクラブを指導し、自主性や創造性を育て、協調性を養うとともに障がいのある児童も共に遊ぶことができる場をつくり相互理解を深める。	11	14	75	乳幼児	18	59	乳幼児	22	・一輪車クラブは、40名を超える人数と、バック・片足・アイドリング等の高い技術力を持っている。26年度も介護施設やセラミックパーク「子育て楽市楽座」・児童センターまつり・キッズinマーチにて演技披露をし、定期的に発表の場を設けた。毎年低学年は高学年に憧れを持ち、高学年は低学年を助ける図が印象的であり、技術だけでなく“心の成長の場”にもなっている。この縦の繋がりを今後も大切にしていきたい。 ・ファンシークラブは、26年度より地域から講師を招いて、毎回流行を取り入れた可愛い作品を作った。内容としては、UVレジンのヘアピン・フェルトシュシュ・ボンボンコサージュであり、子ども達から「参加して良かった」「来年もファンシークラブに入りたい」と大好評だった。 ・科学工作クラブでは、岐阜県森と木と水の環境教育支援事業、清流の国ぎふ森林環境基金事業として、“森からのプレゼント”をテーマに木のアクセサリ作りを行った。木育推進員のご指導のもと、木のおいや感触、色、木目等にも意識をしながら、改めて木の良さがありがたみを感じる事ができた。また、同時に市の木や身近な木の種類についても詳しく教えて頂け、学びも多かった。 ・JMスタッフでは、公園のゴミ・落ち葉拾いや老人ホームでの交流などをおこなった。児童センター内だけでなく地域にも活動の場を広げ、ボランティアが自分にとっても、地域の誰かにとっても気持ちの良いことだと伝える事ができた。	
		小学生	1377					小学生	1543					
		中高生	0					中高生	80					
		大人	14					大人	55					
		【体力増進】 ・トランポリン ・フィットネス!!	月3回程度				24	乳幼児	30	33	乳幼児	86		・フィットネス!!では、1月より講師の先生に来て頂き、ストレッチ・サーキット・縄跳び・跳び箱等全身を使って楽しく運動した。子ども達からはもちろんの事、保護者の方々にも大好評で、「園児向けにも開催してほしい」「クラブ化してほしい」との意見を反映し、27年度は小学生と園児に分けクラブ化する。
		小学生	69					小学生	262					
		中高生	1					中高生	3					
		大人	16					大人	72					
		【企画行事】 ・わくわくキャンプ ・小学生わいわいクリスマス会 ・クリスマスクラフト ・しめ縄作り ・レザークラフト ・ネイチャーゲーム ・スイーツデコ 他	月1回程度				10	乳幼児	20	11	乳幼児	13		・小学生向けの単発イベントは主に長期休みに設定する事で、参加しやすしたり、長期休みの利用促進を図っている。 ・クリスマスクラフトでは母親ほほえみクラブのお母さん方が講師となり、持ち寄った瓶を使ってポップなスノードームを作った。子ども達は身近な材料を使って作れる事に驚きつつ、嬉しそうだった。
		小学生	148					小学生	171					
中高生	11	中高生	8											
大人	33	大人	29											
小計							109	乳幼児	68	103	乳幼児	121		
						小学生		1594	小学生		1976			
						中高生		12	中高生		91			
						大人		63	大人		156			

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・ 評価、課題分析、自己評価	
					ねらい	H25 年度	H26 年度	実施回数	参加人数		実施回数	参加人数		
多世代間 交流事業	1	【節句行事】 ・端午の節句 ・七夕の節句 ・重陽の節句 ・人日の節句 ・上巳の節句	年5回	目標回数：12回程度 行事や児童館まつりなど誰でもが参加できる 行事を実施し、地域間 及び多世代間の交流を 深め、子どもが育つ環 境づくりを地域ぐるみで 取り組む。	11	11	5	乳幼児	13	5	乳幼児	18	・子どものみならず、お母さん世代も節句への意識が薄まっている今、節句がどのような物か楽しみながら理解できるよう、工作や掲示物で工夫した。七夕の節句で行った七夕会では、第34区多寿会と共催し、先方が用意してくださった笹に参加者と地域のおじいちゃんおばあちゃんで飾り付けをした。世代を超えた交流が今後も続けられるよう、地域との関わりを深めていきたい。	
		小学生	24					小学生	29					
		中高生	0					中高生	0					
		大人	16					大人	28					
		【館イベント】 ・進級お祝い会	4月					2	乳幼児	26	1	乳幼児	105	・進級した子ども達が誰でも参加できるお祝い会を実施。レクリエーションやミニマジックショーで楽しんだほか、児童センターのお約束〇×クイズで改めて児童センターの使い方を知る機会とした。特に新1年生は初めて知る約束もあったようで、有意義な時間となった。
									小学生	56		小学生	138	
									中高生	2		中高生	4	
									大人	34		大人	182	
		【プレゼントづくり】 ・大切な人へのプレゼントづくり ・おじいちゃんおばあちゃんへのプレゼントづくり	春季・秋季					5	乳幼児	6	6	乳幼児	3	・大切な人へのプレゼント作りでは、利用する子ども達の中でひとり親家庭が年々増加している為、贈る相手を限定しないプレゼント作りに配慮した。こういった背景をふまえつつ、参加の敷居を低く誰でも楽しめる事を意識していきたい。 ・おじいちゃんおばあちゃんへのプレゼント作りでは、地域の敬老会にプレゼントするキーホルダーを作った。沢山の小学生が自主的に参加し、貰った方が喜んでくれるよう心を込めて作った。
									小学生	21		小学生	26	
中高生	1			中高生	0									
大人	6			大人	2									
【伝承あそび】 ・コマあそび ・脇之島ビッグかるた	12・1月		1	乳幼児	4	3	乳幼児	5	・脇之島ビッグかるたは、地域オリジナルのかるたを拡大コピーし製作。遊戯室にてダイナミックにかるた大会を行った。子ども同士でルールを決めながら進めたり、祖父とお孫さんでかるたをする為に来館してくれたり、和気あいあいと遊ぶ事が出来た。					
				小学生	18		小学生	18						
				中高生	0		中高生	0						
				大人	4		大人	4						
【共催行事(地域行事)】 ・絵本を楽しむ会 ・児童センターまつり ・ふれあいサロン ・区民大会　どんと焼き ・花もちづくり ・みんなでハロウィン！　　ほか	月2回程度		19	乳幼児	275	17	乳幼児	186	・毎月のふれあいセンター共催「絵本を楽しむ会」のほか、自治会・公民館・青少年まちづくり市民会議・母親ほほえみクラブ・第34区多寿会等、各団体との共催を大事にしている。 ・児童センターまつりでは、チケット制でゲームやお店屋さんを楽しめる内容を実施。来場者のほとんどから「今年は一段と大盛況」とお褒めの言葉を頂けた。オープニングに輪車クラブの発表、お店屋さんではJMスタッフが主となり、子ども達によるお祭りという印象を高めた。一人が購入できるチケットの枚数を制限していない事から、一人当たりのチケット所持数が増えた為、25年度と比べ人数は減少した。					
				小学生	506		小学生	199						
				中高生	26		中高生	0						
				大人	367		大人	216						
小計						32	乳幼児	324	32	乳幼児	317	協賛・共催団体は、公民館・多治見子ども権利の日事業・母親クラブ・民生委員・まちづくり市民会議・中高生まちづくりスタッフ。		
				小学生	625		小学生	410						
				中高生	29		中高生	4						
				大人	427		大人	432						

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・ 評価、課題分析、自己評価
					H25 年度	H26 年度							
					ねらい		実施回数	参加人数		実施回数	参加人数		
一般来館者（乳幼児から大人）を対象とした事業	1	【季節行事】 ・こいのぼり ・七夕 ・クリスマス ・七草粥 ・ひなまつり	年5回	目標回数：50回程度 乳幼児から大人まで参加者を限定しない、日頃、誰でもが参加できる遊びや行事を実施し、初めての人の来館・参加を促すとともに、参加者相互の交流を深める。	11	12	4	乳幼児	12	5	乳幼児	30	・毎月季節に合った装飾を子ども達と作り、来る度楽しい気持ちになってもらえるようにした。利用者の中には毎月の変化を楽しみにしてくれている方もみえ、季節を感じて頂けている。 ・お楽しみ映画会では、市子連よりお借りした16ミリ映画「こぎつねコンとこだぬきボン」「ばけくらべ」の上映を行った。今回は幼児の参加が多かった為、短編で楽しめる内容を選んだところ、親子で楽しんで頂けた。 ・楽天いどうしよかんでは、事前の告知により、猛暑日にも関わらず沢山の方に参加して頂けた。また、この日を楽しみにされていた方や初めて利用した方も多く、「初めて見る移動図書館に気分が上がった」と好評だった。 ・キッズinマーチでは、一輪車クラブの発表、ビンゴ大会を行った。例年と比較し、乳幼児・小学生を中心に参加者数が減ったので、27年度は月のおたよりと別でちらしを刷る等、より告知に力を入れていきたい。参加者からは、「ビンゴの景品がたくさん用意されていて大人も楽しめた」「スタッフの子ども達が頑張っているのが良かった」とのお言葉を頂けた。 ・火災における避難訓練以外にも、緊急地震速報音を利用した訓練・避難経路クイズ等変化を付ける事で様々な事態に対応できるようにした。また、登録カード提出と受付簿時間記入の必要性を伝え、日頃から意識できるようにした。
		小学生	21					小学生	14				
			中高生					0	中高生		0		
			大人					7	大人		18		
		【企画行事】 ・お楽しみ映画会 ・楽天いどうしよかん ・こうさくらんど ・おりがみらんど ・チャレンジゲーム ・キッズinマーチ 他	月1回程度				乳幼児	169	38	乳幼児	238		
								小学生		226	小学生	279	
								中高生		1	中高生	7	
								大人		96	大人	170	
		【避難訓練・防犯防災訓練】 ・火災訓練 ・地震訓練	月1回				12	乳幼児	32	12	乳幼児	54	
								小学生	101		小学生	177	
								中高生	4		中高生	0	
								大人	25		大人	37	
		小計					60	乳幼児	213	55	乳幼児	322	
								小学生	348		小学生	470	
								中高生	5		中高生	7	
								大人	128		大人	225	

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・ 評価、課題分析、自己評価	
					H25 年度	H26 年度								
					ねらい		実施回数	参加人数		実施回数	参加人数			
子どもボランティア事業の実施	1	【その他のボランティア活動】 ・館庭整備　他	随時	目標回数：12回程度	10	12	7	乳幼児	3	6	乳幼児	13	・子ども達が自主的に花壇の水やり、図書整理、玩具消毒等を行ってくれた。「自分も誰かの役に立てる」肯定感に繋がったと感じているので、27年度も子どものやりたい気持ちを受け止め、積極的に取り入れていきたい。	
		【クリーン大作戦】 ・窓ふき ・掲示物貼り替え ・砂場の石拾い　他	月1回程度	児童館内でボランティア活動の場を設定し、地域の子どもたちが、それぞれの地域で活動できるよう人材育成を進める。				小学生	17		小学生	29		
								中高生	3		中高生	0		
								大人	1		大人	10		
小計						18	乳幼児	22	18	乳幼児	39			
		小学生	75	小学生	77									
		中高生	5	中高生	1									
		大人	13	大人	35									
中高生事業	1	【中高生の居場所事業】 ・学習スペース ・スポーツスペース ・中高生ハローワーク ・中高生会議	長期休暇	目標回数：6回程度 中高生等が乳幼児と接する機会を持てるようにするなど、次世代の子育て支援につなげていくため、地域に応じた事業の実施及び中高生等の居場所の確保に取り組む。	11	13	12	乳幼児	0	18	乳幼児	3	・中高生会議では、児童センターで中高生が更に楽しくべるようにするにはどうしたら良いかを話し合った。25年度に提案されたバスケットボールやバドミントンの充実については、限られた経費の中でのボールやラケットの新調・増量を行った。その甲斐あり、平日の夕方や長期休暇には「ボールを借りて遊びたい」と来る中高生が増えた。 ・26年度よりスポーツスペースの日時を設定。現状として中高生は運動目的の利用が多いが、小学生が居る時には思い切り身体を動かす事ができない為、優先して遊戯室や館庭を使えるようにした。実際にスポーツスペースの時間中に来館する中高生も居り、27年度も継続して実施していきたい。	
								小学生	9		小学生	12		
								中高生	8		中高生	12		
								大人	0		大人	0		
		【ふれあい事業】 ・乳幼児水遊び	8月					2	乳幼児	24	2	乳幼児	32	・中高生が乳幼児と触れ合うことで、“育てて貰った事への感謝”“小さい子への思いやり”の機会になる事を目指した。また、乳幼児の保護者にとっても新鮮だったようで、「お兄さんと子どもが遊ぶ姿が微笑ましかった」「子どもとコミュニケーションを取ろうと頑張ってくれた」と喜んで頂けた。26年度はボランティア募集チラシを中学校で配布してもらったが、昨年より参加が少なく、27年度は改めて募集に力を入れたい。
									小学生	1		小学生	0	
									中高生	7		中高生	2	
									大人	22		大人	23	
		小計						14	乳幼児	24	20	乳幼児	35	
				小学生	10	小学生	12							
		中高生	15	中高生	14									
		大人	22	大人	23									

項目	区分	具体的内容	実施日	年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価							
				H25年度	H26年度														
				ねらい	実施回数	参加人数		実施回数	参加人数										
推進 子育て 相談事業と 子育て ネットワー クづくりの	1	【相談業務】 ・子育て相談日 ・なんでも相談日	月2回程度	目標回数：10回程度 気軽に相談できる場や関係機関への相談窓口として相談を受ける。 インターネットによる相談受付や専門員による相談の場を設定する。 母子保健推進員・主任児童委員・保健センター・子育て支援センターとの連携を図る。	11	10	24	乳幼児	11	32	乳幼児	19	・月1回子育て相談日を設けた。その日には他事業を入れないようにする事で、1日の内にいつ相談が来ても対応できるようにしている。また、相談日以外にも、いつ・誰でもが相談しやすい雰囲気作りに努めた。 ・他機関に繋ぐ内容の相談はなかったが、主任児童委員を始め、学校・母子保健推進員等と日々連携を図った。						
		小学生	1					小学生	0										
		中高生	0					中高生	0										
		大人	18					大人	22										
		【子育て講演会等】 ・子育て講座 ・子育てサークル支援	月1回程度								11	10		24	乳幼児	67	32	乳幼児	42
															小学生	0		小学生	0
															中高生	0		中高生	0
															大人	101		大人	51
		小計								35	乳幼児	78		42	乳幼児	61			
											小学生	1			小学生	0			
											中高生	0			中高生	0			
											大人	119			大人	73			

項目	区分	具体的内容	実施日		年度評価		平成25年度の実施状況			平成26年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・ 評価、課題分析、自己評価
					H25 年度	H26 年度							
					ねらい	実施回数	参加人数		実施回数	参加人数			
地域の 特性を 活かした 事業	2	【イクメン事業】 ・パパはCHEERFUL!!	半期 2回	目標回数:12回程度 児童館児童センターが 所在している地域の特性 を活かした事業を実施 すること。	11	13	4	乳幼児	28	4	乳幼児	17	・「パパはCHEERFUL!!」という父親育児支援の為に遊びの企画 を実施。内容としては、廃材を使った工作やストラックアウト 等、お父さんが活躍できる物を提供した。25年度に比べ、この 日に合わせた家族での参加が増えた。 ・「グランパグランマ応援団」と称し、祖父母の孫育て支援をお こなった。地域柄、長期休みには里帰りの方が多く、広い年代 で遊ぶ事のできる児童センターが重宝されている。祖父母に よっては孫の面倒を見る事に疲れを感じている方も居り、職員 が祖父母の気持ちに寄り添いながら、遊びのお手伝いをした。 ・開館日には、平和マレットゴルフ場のマレット大会に参加。中 高生ボランティアが活躍する姿に、プレイ参加のお年寄りから 励ましの声を頂いた。また、同ゴルフ場にて行われた「ラジオ体 操」にも連日の参加があった。 ・利用者懇談会、地域懇談会として児童センターについて意見 を聞く為の日や、アンケート日を設定したが、どちらも参加が無 かった。日頃から利用者の声を聞く姿勢は続け、27年度はより 告知を広め参加を募りたい。
		1	小学生					29	小学生		10		
			中高生					0	中高生		0		
			大人					40	大人		18		
		【祖父母の孫育て支援】 ・グランパグランマ応援団	4月				1	乳幼児	3	1	乳幼児	6	
								小学生	1		小学生	1	
								中高生	0		中高生	1	
								大人	2		大人	6	
		【移動児童館】 ・ラジオ体操 ・ワークス杯	月1回程度				13	乳幼児	152	13	乳幼児	101	
								小学生	92		小学生	285	
中高生	32			中高生	19								
大人	272			大人	546								
【企画事業】 ・利用者懇談会 ・地域懇談会	5月	1	乳幼児	1	2	乳幼児	0						
			小学生	29		小学生	0						
			中高生	0		中高生	0						
			大人	2		大人	0						
小計			19	乳幼児	184	20	乳幼児	124					
				小学生	151		小学生	296					
				中高生	32		中高生	20					
				大人	316		大人	570					

(留意事項) ※「区分欄」は、指定管理者の協定書・仕様書で定められた事業は「1」、協定書等がない自主事業は「2」を記入。

※「年度評価欄」は、次の内容で記入。

仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点

自主事業のみ…内容・事業数等が期待以上:15～12点、例年通り:11～9点、例年よりやや劣る:8～7点、例年より劣る:6～3点例年よりかなり劣る 2～0点